

企業と就労支援機関のコラボレーションを通した 大学支援者、ご家族に向けた 障害学生・若者のキャリア形成支援

- 渡辺 明日香（エンカレッジ早稲田駅前 所長）
- 玉井 龍斗（エンカレッジ早稲田駅前）

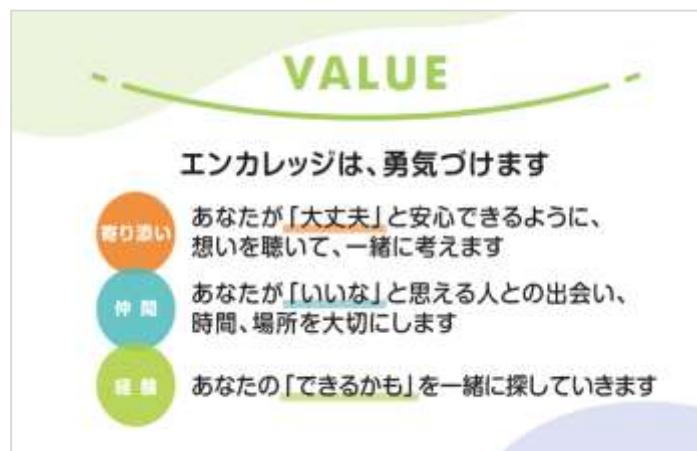
1. 株式会社エンカレッジについて

Vision

働きづらさを抱えた全ての方が、一人ひとりの良さを活かしてイキイキと活躍できる社会を創る

Mission

『働きづらさを抱えた人を勇気づける存在』として、出会い・成長・安心の機会を提供する



1. 株式会社エンカレッジについて：在学中から社会への橋渡し

- ・手帳や診断の有無を問わず参加できる企画
- ・在学中から卒業後まで一気通貫の支援
- ・オンラインとリアルでの支援



【就職準備プログラム】
働くチカラ PROJECT

【学び】 【マッチング】
オンラインしごと体験
家でも就活
オンライン カレッジ

就労移行・定着支援サービス
長期伴走型支援
エンカレッジ早稲田駅前・横浜関内



2. 取り組みの背景と課題意識

大学支援者や学生が直面している課題の背景には
情報不足、偏見、ステレオタイプ的な考え方によって
多様なキャリア選択に障壁が生じているのではないか？



<大学の実態>

- ・障害学生の働き方、選択肢、選択方法が分からず、適切な支援ができない
 - ・大勢の学生に対する支援リソースや個別対応の限界
 - ・ご家族への情報提供が困難
- など

<学生の実態>

- ・偏見やスティグマへの恐れから障害を開示せずに働くことを選択
 - ・家族の期待に応えるための就活
 - ・自分に合った働き方の選択の難しさから二次障害となるケース
 - ・内定がゴールとなり、入社後に短期離職となる
- など



3. 取り組み内容

障害のある学生の多様なキャリア選択のために

- ①学生を取り巻く大学支援者、家族への情報発信
- ②包括的支援のためのプラットホームづくり

【ニーズ】

- ・障害者雇用の業務、職場環境、配慮事項を知りたい
- ・企業人事や当事者社員の声が聞きたい
- ・他大学の取り組みを知る機会、繋がりをつくる機会
- ・就職に関する情報と事例について知りたい

【セミナー内容】

- ・人事担当者から企業説明、オフィスツアー
- ・当事者社員の体験談、業務紹介
- ・意見交換会、交流会
- ・就労支援機関からの情報提供、就職事例紹介

3. 取り組み内容

2024年度のテーマ

「どんなに違いを持っていても、全ての人が歓迎され、尊重されていると感じられる、文化の醸成を目指して」

【目的】単なる採用で終わらず、インクルージョンについて考える

- ・3名の当事者社員による体験談
- ・オフィスツアー
- ・当事者社員の業務紹介、業務体験
- ・意見交換

2025年度のテーマ

「障害者雇用の多様な働き方を知る」

【目的】多様な選択肢を知ることで、多様なキャリア選択提示に繋げる

- ・就活の方法や就職事例紹介
- ・3つの企業から採用への考え方多様な働き方の紹介
- ・強みを活かしたキャリア選択のためにできることを意見交換

4. アンケート結果・効果

2024年度：家族 9名 大学 14名 企業 4名
2025年度：家族 10名 大学 18名 企業 12名

- ・学生が主体的に動けるにはどうすればいいか、サポートについて考える機会となった。（大学）
- ・自分の中の固定概念に気付かされた。本人に合った仕事が探せるようにダイバーシティとはどういうことかを学んでいきたい。（家族）
- ・色々な立場の方の意見を聞くことができて勉強になった。（大学、家族）
- ・他の家族のみなさんも同じ悩みがあることを知れた。（家族）
- ・就活にも伴走型があつていいことがエンカレッジからの話にあり心に響いた。（家族）

- ◆ 情報提供することで、
視野の広がりや今後に向けて考えていくきっかけとなった。
- ◆ 意見交換により相互理解や共感の場となった。

5. 企業と就労支援機関が協同する意義と効果

①強みを活かした効果的な情報提供

【企業】

当事者社員の体験談、働き方、職場環境などリアルな働く情報提供

【就労支援機関】

就活における支援方法、様々な企業での就労事例提供

②多様な情報提供により参加者同士の対話や意見交換の活性化

- ・企業と支援機関からの情報提供により視点が偏らないことから、意見交換でもそれぞれの立場を尊重して理解していく土壌ができた。
- ・学生、お子さんにより良いキャリア形成という同じ想いの中で、困りや課題の共有ができた。
- ・セミナー後の自由参加の交流会でも気軽に話す雰囲気が出来上がっていた。

6. 課題と今後の展望

- ・プラットホームと認知されるように定期的開催
- ・課題や困りの意見交換の継続
- ・時代と共に変化するキャリア選択や働き方についての情報発信

活動内容の紹介や
イベント情報はこちらから→



X (旧Twitter)



Instagram